

ノーマイカーデー いばらき

キャンペーン期間：平成25年2月1日～3月31日

鉄道やバス・タクシーなどの公共交通は、上手に使うことができれば、私たちの暮らしを、より豊かなものにしてくれる移動手段です。

過度にマイカーに依存した暮らしを見直すきっかけとして、一緒に取り組んでみませんか。



県内一斉取組日

平成25年2月15日(金)

※ご都合に応じてキャンペーン期間(2～3月)中の他の日を設定することも可能です。

バス料金割引
チケット進呈!
※詳しくは本チラシ裏面をご覧ください

「気付いたら、なくなっていた」

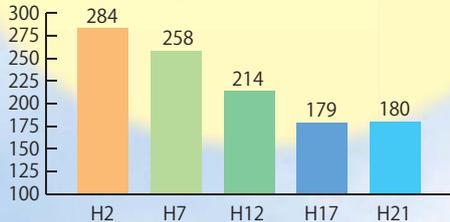
茨城県の鉄道、バス、タクシーの利用者数は、減少しています。

このままでは、公共交通がなくなるかもしれません。

今後、自分がクルマを運転できなくなったときのことを想像しながら、公共交通を考えてみてください。

茨城県の公共交通の利用者数
(鉄道、バス、タクシー)

単位：百万人



少しだけ、通勤を振り返る

例えば次のような通勤はできるのでしょうか？

- 週に一度は、電車・バスで通勤
- 健康的に自転車通勤

クルマ利用と「健康」

クルマではずっと座っていられます。

だからこそ快適なのですが、

公共交通を使うと運動不足解消につながります。

◎例えば、1時間クルマで移動する代わりにバス・電車を使えば、それだけで消費カロリーは2倍以上になります。

移動に伴う消費カロリー



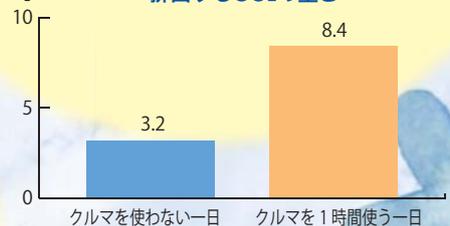
クルマ利用と「環境」

ちょっとクルマを使うだけで、あなたが排出するCO₂は何倍にもなってしまいます。

◎例えば1時間クルマを使えば、一人のCO₂排出量は2倍以上にもなってしまいます。

◎クルマは(例えば)電車の約10倍のCO₂を排出しています。

排出するCO₂の重さ



クルマの「維持費」

実は、クルマの維持費は、1日に2,000円くらいかかると言われています。

クルマには、保険、税金、駐車場が必ず必要です。

例えば、2000ccのクルマを持っているだけで、1日1,700円※1

※1：車両(200万円/7年間)+税金(年7万円)+車検(年5万円)+駐車場(年12万円)+保険(年10万円)=年62万円

さらに、ガソリン代、高速道路代、などを含めると、一生懸命節約して乗っても1日2,000円※2

※2：車両+税金+車検+駐車場+保険+ガソリンなど(年13万円)=年75万円

公共交通は、格段に安上がりです。



県内一斉取組日に利用できる
**バス料金割引
チケット**進呈!

ノーマイカーデー いばらき

～マイカー利用を控える日～

今回の取組に参加頂く皆様は、県内の路線を運行するバス会社10社の協力で、一回の乗車料金につき300円を超えた分が割り引きとなる、県内一斉取組日(H25.2.15)に限り有効の割引チケットをご利用いただけます。

割引チケットご利用上の注意

- 割引チケットはこのチラシの下端の部分を切り離してご利用下さい。(4回分)
- このチケットは、**平成25年2月15日(金)のみ有効。**
- 1回の乗車**で乗車料金が300円を超えた場合、降車時に**このチケットと現金300円**を料金箱に入れていただければ、精算できます。
- このチケットと回数券、バスカード、定期券等との併用はできません。
- 茨城県外で乗車または降車される場合は、このチケットは利用できません。
- このチケットは、次のバス会社が運行する路線バスで利用できます。
(高速バス、深夜バスは除く。)

関東鉄道(株) 茨城交通(株) 日立電鉄交通サービス(株) 関鉄観光バス(株)
大利根交通自動車(株) 茨城急行自動車(株) 朝日自動車(株) JRバス関東(株)
関鉄パープルバス(株) 関鉄グリーンバス(株)

※このチケットは「ノーマイカーデーいばらき」の取組に対し、上記バス事業者が特別サービスとして提供するものであり、茨城県公共交通活性化会議はサービス分の費用について一切負担していません。

ノーマイカーデーいばらき

参加者用 バス料金割引チケット

平成25年2月15日(金)のみ有効

ノーマイカーデーいばらき

参加者用 バス料金割引チケット

平成25年2月15日(金)のみ有効

ノーマイカーデーいばらき

参加者用 バス料金割引チケット

平成25年2月15日(金)のみ有効

ノーマイカーデーいばらき

参加者用 バス料金割引チケット

平成25年2月15日(金)のみ有効